

2024年11月21日前々日の寒空からうって変わって秋晴れの下、関西支部の公式行事「集う会」を開催しました。参加者は24名です。

滋賀県草津市南草津駅に9時45分に集合しチャーターバスで一路「焼き物の町」信楽町へ向かいました。

信楽陶苑たぬき村に到着し施設を散策後、陶芸教室で絵付けを体験しました。絵付けの素材は「お皿、湯呑、茶碗、貯金箱（狸・ねこ・ふくろう）」の6種類から各々好きな素材を一つ選んで色付け（黒、茶、赤、青、黄）を30～40分かけて行いました。皆さん黙々と真剣なまなざしで自分の作品の出来上がりを創造しながら作成しておりました。当日は100人ほど入れる教室に中学生の団体やその他一般の方々もおられ思った以上に大盛況な教室でした。出来上がりは3ヶ月ほどかかるようで4月の総会でお渡しする予定にしております。

さてお昼時、次にバスで向かったのは本日のメインイベント「近江牛と松茸のあばれ食い・魚松」です。前日誕生日を迎えられた小松正典様に乾杯のご発声を頂き時間の許す限り近江牛と松茸を堪能致しました。近江牛と松茸は、おかわり自由で仲居さんがこれでもかというぐらい鍋に入れてくれますが昔のように中々食べられませんでした。お店からのサービスでくじ引きがあり上村幸弘さん、岩田精一さん、園田和也さん、小竹一之さんの4名に豪華な松茸が当たりました。最後に福島豊二様に中締めを頂き楽しい秋の集いを皆で満喫した1日でした。



